

事前適性チェック

エクセル中級 【レベル★★★★☆】



■ 研修受講条件

下記の設問に○か×でお答えください。

この研修を受講するにあたって必要となるスキルです。ひとつでも×がある場合は、受講しても高い研修効果が得られません。研修コースの見直しをお勧めします。

設 問	回 答
① 日本語入力、英数・記号の入力および編集ができる。	
② フォルダの作成やフォルダ内のファイル管理(開く、保存、コピー)ができる。	
③ 文字の色・サイズ、セル内の配置、セル内の表示形式(通貨・日付等)を変更	
④ ウィンドウ操作(サイズ変更、移動、ウィンドウの切り替え)ができる。	
⑤ 文字や数値データおよび罫線を使った表の作成ができる。	
⑥ 簡単な関数(SUM、AVERAGE、COUNT等)を作成することがで	
⑦ 印刷範囲やページレイアウトの設定ができる。	
⑧ オートフィルを利用し、連続したデータの入力ができる。	
⑨ オートフィルタを利用し、データの抽出ができる。	
⑩ “相対参照”と“絶対参照”の使い分けができる。	

■ 研修内容

下記の設問に○か×でお答えください。

「はい」が0～4個までは、研修受講レベルの適性はありますが、「はい」が5個以上の場合、すでに修得している内容が多いため研修効果が得られない可能性があります。

設 問	回 答
① シリアル値、TEXT、RANK、DATEDIF等の関数を使うことができ	
② IF、VLOOKUP等の関数を使うことができる。	
③ 条件付き書式を設定して、数値が視覚的にわかるよう装飾することができる。	
④ 入力規則を設定し、任意のリストから入力内容を参照できるようにすることが	
できる。	
⑤ シートを保護したり、ブックにパスワードをかけることができる。	
⑥ 異なるブック間やシート間でデータやシートをリンクすることができる。	
⑦ 表をテーブルに変換し、集計行の表示を設定することができる。	
⑧ ピボットテーブルとピボットグラフを作成することができる。	
⑨ 基本的なマクロを作成・実行することができる。	

次頁もご覧ください。

■ 学習する内容（※講義の進捗により内容が一部変更となる場合があります。）

【使用するテキスト:よくわかる Microsoft Excel 2016 応用 (FOM 出版)】

・関数の利用

作成するブックを確認する
関数の概要
数値の四捨五入・切り捨て・切り上げを行う
順位を求める
条件で判断する
日付を計算する
表から該当データを参照する

・表作成の活用

作成するブックを確認する
条件付き書式を設定する
ユーザー定義の表示形式を設定する
入力規則を設定する
コメントを挿入する・Step6 シートを保護する
ブックにパスワードを設定する

・データベースの活用

操作するデータベースを確認する
データを集計する
表をテーブルに変換する

・ピボットテーブルとピボットグラフの作成

作成するブックを確認する
ピボットテーブルを作成する
ピボットテーブルを編集する
ピボットグラフを作成する
おすすめピボットテーブルを作成する

・マクロの作成

作成するマクロを確認する
マクロの概要
マクロを作成する
マクロを実行する
マクロ有効ブックとして保存する

・便利な機能

ブック間で集計する
クイック分析を利用する
ブックのプロパティを設定する
ブックの問題点をチェックする
ブックを最終版にする
テンプレートとして保存する

・総合問題

(可能な限り実施)